

平成 30 年度第 9 回千曲市教育委員会定例会会議録(要約)

1. 日 時

平成 30 年(2018)12 月 26 日(水)午後 3 時 29 分から午後 5 時 18 分

2. 場 所

千曲市役所戸倉庁舎 会議室 2

3. 会議日程

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 職務代理者指名並びに議席指定の確認
4. 提出議案
5. 報告事項
6. その他
7. 閉会

4. 議 題

○議 案

- 議案第 32 号 千曲市スポーツ振興懇話会委員の委嘱について
議案第 33 号 第二次千曲市スポーツ推進基本計画策定に関わる提言の依頼について
議案第 34 号 第二次千曲市生涯学習基本構想計画の策定に関わる諮問について

○報 告

- 報告第 40 号 千曲市立中学校部活動指導員委嘱等事務取扱要領の制定について
報告第 41 号 平成 30 年 12 月千曲市議会定例会報告について
報告第 42 号 教育長、部・課長報告について
報告第 43 号 行事の共催・後援について
報告第 44 号 1 月の各課の行事予定について

5. その他

- (1) 次回定例会の開催について
- (2) その他

6. 出席者

○委 員

赤地憲一教育長 若林由美子職務代理者 武井音兵衛委員
坂本孝夫委員 中村洋一委員 宮入文雄委員

○教育委員会担当部局

上條教育部長、米澤教育指導幹、青木教育指導幹、滝沢教育総務課長、
松崎生涯学習課生涯学習係長、永田スポーツ振興課長、中村第 1 学校給食センター所長、
青木第 2 学校給食センター所長、田島歴史文化財センター所長、竹内文化課長、滝沢総務係長、
西澤総務係主査

(教育部長)

こんにちは。第 9 回教育委員会定例会をはじめます。早いもので、今年も僅かとなりました。12 月に

入って、毎年恒例の清水寺での漢字の発表がありました。今年は、災害の「災」という様な事で、振り返りますと台風や集中豪雨による大きな災害が幾つもありまして、また、夏にはこれまでに経験のない猛暑という事で、この猛暑につきましても災害だといわれました。新潟県での幼児殺傷事件や地震による大阪でのブロック塀倒壊事故など、子どもが被害者となる事件等の他、例年に比べ殺傷事件が多くあった様に感じます。年々、災害の被害も大きくなり、物騒な世の中になってきている気がします。日頃からの災害への備えや防災計画、また、子ども達の安全確保について、改めて確認した1年でありました。幸い千曲市は夏の猛暑を除いては、大きな災害も無くありがたい事と思っております。その夏の猛暑への対策として、小中学校へのエアコンの設置の件ですが、国の補正予算において学校環境整備事業、緊急安全対策事業として、エアコン設置に伴う経費が予算化されました。教育委員会では、普通教室・特別教室併せて220教室に設置したいという事で、国に要望した結果211教室、補助金の額としては1億3千万余りの内示が11月4日にありました。来年度の普通教室と理科室などの常に使用する特別教室、全て採択されたという事であります。今後、設置に向けて事務を進め早期に設置できる様に、取り組んで参ります。

先週閉会となりました12月市議会定例会で、15名の議員が質問に立って、内6名の議員から教育関連の質問がありました。詳細につきましては、報告事項でご説明申し上げます。

それでは、教育長さんにごあいさつをいただき、議事の進行もお願いいたします。

(教育長)

変則的な時間ですが、第9回目の定例会、よろしくお願いいたします。

部長さんよりお話がありました様に、今年も色々な事がありました。本日ほとんどの学校では、終業式という事です。先月の定例会にてご報告申し上げたインフルエンザの発生状況ですが、その当時は治田小学校の5学級でしたが、本日の終業式では、り患した児童も全て回復して、欠席も無く終業式が行われたという所です。

今年を振り返る前に教育委員のご紹介をしたいと思います。皆さまご承知のとおり、千曲市議会12月定例会の初日におきまして、若林由美子委員、そして宮入文雄委員両名の再任について、議会で同意をいただきました。そして、翌5日に市長より任命書が交付されたところです。また後程、両委員からご挨拶をいただきたいと思います。引き続きよろしくお願いいたします。

今年を振り返る千曲市の10大ニュースというものがあります。その5番目までの3つが教育関係でした。1番が「ことぶきアリーナ千曲の完成」、3番目が「戸倉上山田中学校の落成」、4番目が「バガリー卓球連盟との連携」に向けての協定書の締結です。もう一つ文化財関係でも「松田館齋館の落成」もありますが、これは個人財産という事で、10大ニュースには入っていない様です。

一方で部長のお話の様に、働き方改革、猛暑や災害への対応、これらに揺れた一年でありました。これについては皆さまのご努力によりまして、それぞれの課題、例えば、働き方改革では部活動指導員の制度化、猛暑につきましてもエアコンの設置、災害につきましても災害マニュアルの整備、あるいはブロック塀の対応と、それぞれが、確実な第一歩を踏み出す事ができたと思っています。皆さまには心から感謝申し上げます。第一歩と申しますと教育内容につきましても、特別な教科道徳が試行されていて、再来年度からは外国語学習の導入という事で、その導入に向けて、各学校におきましてスタートを切っているところです。

皆さまご存知のとおり、先週20日にスポーツ庁が公表しました全国スポーツテストの結果で、50m走など8種目を点数化しその合計点で表示されますが、この調査が始まりました平成20年度以降、最高の記録だという朗報です。千曲市の教育委員会としても特に中学生女子の運動嫌いの傾向について、憂慮していましたが、長野県においても中2女子の100m走が今年の30位から17位にという事です。順位もさる事ながら、8種目の合計得点では確実に上昇しています。学校におきまして女生徒への働き掛けが全体を通して体力向上につながると期待をしたいと思います。

本日の定例会、向こう10年間の基本計画に関するもの等がございます。慎重なご審議によって、ご決定を賜ればありがたく思います。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

それでは、再任にご同意をいただきました若林由美子委員、そして宮入文雄委員順番にご挨拶を願います。

(若林由美子職務代理者)

私が初めて任命を受けてから8年が過ぎてしまいました。色々な事を考えると反省しきりですけれども、もう1期という事でお受けした次第です。子ども達の教育など色々気になる事が多いですが、反省を土台にして、これから子ども達のために寄り添える事があればと、気持ちを新たに取組もうと思っております。今後とも、どうぞ、よろしく願い申し上げます。

(宮入文雄委員)

前吉川教育長さんの残任期間という事で、2年間努めて参りました。高齢でありますので身を引こうと考えておりましたが、もう1期という事でありますので微力ではありますが、千曲市の教育のために少しでもお力添えできればとお受けいたしました。よろしく願いいたします。

(教育長)

ご両人とも再任にご同意いただき、ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

職務代理者の指名並びに議席指定の確認について

(教育総務課総務係長から説明)

(教育長)

職務代理者につきましては、若林由美子委員を引き続きお願いしたいという事で、指名をさせていただきました。どうぞ、よろしく願いいたします。それから、議席につきましては説明がありました様に、前の議席をそのまま継承し、指定させていただきましたので、ご確認をお願いいたします。

(教育総務課総務係長)

一次第の訂正と当日配布議案の確認について、説明一

議案第32号 千曲市スポーツ振興懇話会委員の委嘱について

(スポーツ振興課長より説明)

(教育長)

何方かの継承でしょうか。

(スポーツ振興課長)

校長会長が代わられたためです。

(教育長)

お認めいただけますか。ありがとうございます。

(原案のとおり承認)

議案第33号 第二次千曲市スポーツ推進基本計画策定に関わる提言の依頼について

(スポーツ振興課長から説明)

(教育長)

第一次と同じ様に10年の基本計画と同じ趣旨ですね。

(スポーツ振興課長)

10年という事で同じ趣旨ですが、途中、5年で見直しをする事であります。今回は特に、スポーツを取り巻く情勢の激変化、新体育館や2020オリンピック・パラリンピック、長野国体などの状況の中で、新たな計画を策

定して行きたいと考えます。

(教育長)

ご質問等ございますか。よろしければ、お認めいただくという事で、よろしく申し上げます。

(原案のとおり承認)

議案第 34 号 第二次千曲市生涯学習基本構想計画の策定に関わる諮問について
(生涯学習課生涯学習係長から説明)

(教育長)

これもお認めいただけますか。はい、ありがとうございます。

(原案のとおり承認)

報告事項に移ります。

報告第 40 号 千曲市立中学校部活動指導員委嘱等事務取扱要領の制定について
(教育総務課長から説明)

(教育長)

予算要求をされているという事は、見通しは立たれているという事ですね。

(教育総務課長)

市長査定が 1 月になってからとなりますので、査定で頑張っていきたいと思えます。

(教育長)

ご質問等いかがでしょうか。

- 前月の定例会での要綱、今月の事務取扱要領、ざっと見ますと、この中に部活動指導員が公務上、あるいは通勤途上で、災害を受けて負傷した時の災害補償の項目が入っていませんが、これについては、非常勤職員として任用されたので、労働者災害保険法の適用を受けるから、記載するまでもないという事で、載せていないという理解でよろしいでしょうか。

(教育総務課長)

ご指摘のとおりです。非常勤職員という事ですので、公務災害の適用を受けるという事で、通勤時や業務中は公務災害の該当になります。

- そうしますと、社会保険の適用や年次有給休暇の付与など、議論されているのであれば、その内容をお聞きしたい。それと、部活動指導員が単独で引率や指導をしているときに、生徒に事故が起こって負傷した場合などの災害補償について、あるいは、責任の所在についても併せてお聞かせ願いたい。

(教育総務課長)

保険の関係ですが、市の基準で週 20 時間以上勤務となっていますので、部活動指導員の場合はこの基準に満たないため、社会保険の対象にはなりません。生徒が活動中に負傷した場合等の責任については、県の状況を踏まえながら、内部で検討したいと思えます。年次休暇につきましては、決まっています。

- 年次有給休暇というのは、一般の労働者とパートタイム的な労働者の両方にあります。パートタイム的な労働者というのは、週4日以下の勤務、あるいは、週30時間以内の勤務で、その場合については、比例付与方式で年次有給休暇を与えなければいけないというのが、一般的な常識になっています。その基準があると、この部活動指導員はパートタイム的な労働者に適用される比例付与方式というのが、当然当てはまってくる可能性がありますので、こういう規定を作る時に他市や県はどうか、その辺の検討をされておく必要があると思います。社会保険はいいと思いますが、年次有給休暇は労働者災害補償保険法が当然適用されますので、パートタイム的な労働者に適用される比例付与方式が、こういうケースに適用されてくると思いますので、議論する機会がありましたらこの辺のところは重要ですので、是非、お願いします。

(教育総務課長)

非常勤職員に関する取扱い要領で、年次休暇等の日数が決められています。所定の労働日数や年間の労働時間数や勤続年数により詳細に決められています。部活動指導員は、年間労働時間数が354時間ですので、それに当てはめて年次有給休暇が決まります。

- 部活動の指導というのは、1日2時間とかその競技場所での指導と考えますが、多くは、対外試合や練習試合などで、それに関わる諸問題などご検討されたのでしょうか。

(教育総務課長)

練習試合や大会出場時などの場合は、旅費等の支給も含め予算要求しているところです。

- その場合の勤務時間は、年間労働時間数に入ってしまうのでしょうか。

(教育総務課長)

含まれます。これは他市でも同様の時間数ですが、今後、進める中で不具合等があれば、見直しをしていく考えです。

- 例えば、陸上競技の場合、2～3日の日程が組まれていますので、1日10時間位張り付く事がありますので、春の大会で20時間、秋の大会で20時間、新人戦で20時間が含まれ、同様の大会が幾つかあることが想定されますので、今後、より有効に発展する様に検討していただきたい。

(教育長)

他はいかがでしょうか。

- 部活動指導員の人数について、どの様に考えておられるかお聞かせください。

(教育総務課長)

来年度につきましては、各中学校1名でお願いをしてきましたが、今後、受け手がいればお願いしていきたいと思います。

報告第41号 平成30年度12月千曲市議会定例会報告について

(本会議の報告を教育総務課長、生涯学習課生涯学習係長、スポーツ振興課長から説明)

(教育長)

どうして、上山田がハッガーと27年間も交流があったのでしょうか。

(生涯学習課生涯学習係長)

合併前の旧上山田町時代、一番最初に交流の基となった事業は、銅版画家の若林文夫さんがハッガー

に渡り個展を開催し、そこでつながりを持ったハガリーの若手芸術家の作品を 1991 年から日本ハガリー現代版画展を開催し、そこからハガリーとの交流が始まりました。

(教育長)

委員の皆さま、いかがでしょうか。

- 平成 28 年度からの不登校について、平成 30 年度同時期と比較してありますが、いじめについて、同様の比較で増減はどのようなのでしょうか。

(教育総務課長)

増減の関係ですが、法律の改正で増加傾向にあります。中々、その比較ができない状況です。昨年においては、対策をする中で減少している状況です。

- 不登校対策として、欠席状況報告書の提出、不登校対策委員会の設置、研修、相談窓口の設置などによって、成果が得られているという事ですが、コミュニケーション能力を高めたり、人との接し方を学ぶという点では、総合的な学習の時間で学んできた事が大きいと思います。外国語教育や道徳の教科化によって、総合的な学習の時間がカットされている状況は、授業改善をする中で身に着けていかなければなりません。教職員の多忙化が心配される中で、授業改善が進むのか心配するところです。ソーシャルスキルトレーニングの詳細と、授業改善の保証について伺いたい。

(教育指導幹)

多岐に渡る質問のため、総合的な学習の時間と外国語教育導入に関して申し上げます。小学校 9 校について、本年度と来年度の 2 年間で移行期間で、総合的な学習に時間を使って良いと文科省では言っていますが、総合的な学習の時間を 15 時間借りた学校は 3 校で、それ以外の 6 校は別の方法を考えてやっています。総合的な学習の時間には、できるだけ手を付けない。2 年後の 2020 年からの本格実施時に「総合的な学習の時間を使ってはいけない。」という、お達しがくる可能性が高いと読んでいるので、総合的な学習の時間、本来の目的が達せられる様に、その時間を使わない様をお願いをしているところです。それから、ソーシャルスキルトレーニングについては、養護学校や専門学校などの様子を見ますと、距離に応じた声の大きさの練習、入室時のセリ、物の貸し借りの手順等の基礎的・具体的な事を勉強するのが、ソーシャルスキルトレーニングといえます。これが、いじめ・不登校等のきっかけにならない様な方策の一つと考えます。

(教育指導幹)

いじめ・不登校と発達障害というのは、相関関係があると捉えて、相談指導をしています。発達障害の特長として、人間関係を築き難かったりする子が多かたりますが、そういう子たちにソーシャルスキルトレーニングで、人間関係を円滑に築ける様な力を付けていく学習をする事によって、不登校やいじめを防止したい考えで行っています。特に戸倉小学校と戸倉上山田中学校に LD 等通級指導教室があり、そこで、ソーシャルスキルトレーニングを主に行っています。勿論、それぞれの学級で行う事もあります。

教職員の多忙化という事ですが、確かに、生徒指導や教科指導など沢山ありますが、多忙感をできるだけ減らせる様に、様々な方向から、支援員の数や学習習慣形成や少人数教育など、我々としても学校支援をしているところです。中々、定数等の問題で厳しいところもありますが、できるだけ多忙化にならない様に、支援していきたいと思えます。

- 県や千曲市もそうですが、かなり以前から総合的な学習の時間を取り入れて、その中で子ども達が育ってきた経緯もありますので、外国語教育や道徳の教科化で総合的な学習の時間があまり削られない様をお願いしたい。また、授業改善するにしても、先生方の教材研究をする時間を確保してあげたいと常々思っていますが、忙しい中で手が回らない状況もありますので、一番は子どもと接している授業を大事にしたいと考えます。

(続いて、委員会の報告を教育総務課長から説明)

(教育長)

他はいかがでしょうか。

報告第42号 教育長、部・課長報告について

(教育長から説明。途中、更埴郡市教育委員会連絡協議会視察先、NPO 法人「大地」について、委員に感想を求める。)

- NPO 法人「大地」の視察は、非常に衝撃を受けました。現在の便利さを追求する時代に逆行し、園庭は平じゃ無く勾配を利用して綱引きや大玉転がしをしたり、そんな状況で子ども達は喜んで飛び回りながら体が鍛えられ、ツルハスを作って遊んだり、トルや風呂も昔ながらの状況で、そうした不便な中で、子ども達がたくましく育っているという事でした。今の子ども達に足りないものを追求している感じを受けました。学校教育の中でもある程度必要な事なのだろうと感じました。

(教育長)

思い出しましたが、大地の園から千曲川のサイクリングロード[※]を使って、幼稚園児が自転車で、千曲市の萬葉の里[※]まで来て、入浴は鶴の湯を使い、夕食は西友で購入し、テントで泊まるという話を聞きましたが、信じられませんでした。そんな活動をされているという事でした。

他には、いかがでしょうか。

- 今は、インターネットで発信している時代なので、他県からもこういう教育をさせたいという親子が移住してきて、空き家などの斡旋をしてもらい、空き家対策や人口減少対策にもつながっている様なお話もお聞きしました。便利さの中で、段々と横着になっている中で、子どもでもその環境に順応できる事にビックリしました。苦勞をして何かするという事を機会がある毎に体験できればと感じました。

(教育長)

他はいかがでしょうか。県立大学についていかがでしょうか。

- 未だ建設途上で、今年の後半から短期大学の解体を行っている慌ただしい中、訪問させていただきましたが、素晴らしい校舎で学生たちが、対話的で主体的な学びを実践している姿を視てきました。ガラス張りの教室ですので落ち着かない所もありましたが、2学部併合という事で裏から入ってくると、調理室や管理棟があって、教室棟や保育室などがある、多岐に渡る学校という印象を受けました。県立という事なので、千曲市とも関わりの深いところですので、色々な意見を聞いていただきながら、育てていく事が必要と思いました。聞く所によりますと、長野県出身で秋田県の国際教養大学の初代学長であった中嶋嶺雄先生が、その大学が抱える問題もあって、秋田出身の学生が地元にはほとんど残らない状況だったという事で、そうならない様に色んなところから声を出して行かなければならないと感じました。それから、2020 か 2021 年度に短大の学生が卒業してから 1 年間、保育学科の卒業生がいないので、待機児童が増える時期に 60 名程度の保育士が不足するという事が、話題になっています。千曲市でも公立の保育園や幼稚園等がありますので、対策を考えていただきたいと思います。

(引き続き、教育長から説明。途中、稲荷山養護学校視察について、委員に感想を求める。)

- 毎年、子ども達の学校での生活の様子を拝見しています。個人差も随分ありますが、学校で教育を受ける権利が、先生方やご家族の努力によって成り立っている事を目の当たりにします。木工品をいただきましたが、非常に良くできていました。そういう創作活動やジャム作りも学んでいる事も分かりました。

(引き続き、教育長から説明。)

(教育長)

以上ですが、ご質問等ございますか。

- 校長会の中で、英語検定の補助とありますが、詳しくお話しいただきたい。

(教育指導幹)

現在、予算査定中なので決定ではありませんが、小学生で 100 名、中学生で 350 名程の受検をしている事が分かりましたので、何級からにするかという事もありますが、1 年に 1 回、受検した費用の半分位は、補助できないかという発想です。英語検定に向けて調整する気持ちの中で、英語を益々好きになってもらいたいという願いを込めての予算要求です。

- 英語検定等の外部試験の日程が、大学入試との絡みもあり、英語教育を進めていく事には賛成なんですけど、色々な問題も含んでいますので、慎重なご検討をお願いします。
- 校長会での学校敷地内禁煙について、4 月から実施という事ですが、教職員の喫煙者への対応について、お聞かせください。

(教育指導幹)

9 月に全小中学校長宛に、平成 31 年 4 月 1 日から学校敷地内全面禁煙を実施する旨、通知を出しました。その対策として、校長宛には喫煙をしている教職員の皆さんへの説明資料をお渡しし、指導をお願いしました。先日、喫煙している教職員等を対象に、学校敷地内全面禁煙に向けた講習会を県から講師を招き行いました。沢山の参加が得られれば良かったのですが、意味のある事だと思います。既に学校敷地内全面禁煙を行っている学校が幾つかあります。特に中学校では喫煙者が多いので、憂慮している校長先生もいるところですが、学校敷地内全面禁煙は厳守していただきますが、もしかしたら、外へ出て喫煙する方もいるかもしれません。その辺を見極めながら進めていきたいと思っています。

- 県庁で敷地内全面禁煙を実施した際、県の職員が裾花川の土手に出て喫煙していて、非常に悪評を買いましたので、そうならない様に対策を考えていただきたい。
- 敷地内全面禁煙が実施されると、喫煙しなくなった先生は敷地外で喫煙するという事が起こる。その際に学校に対する近隣の声が増えますので、その辺を良く協議していただきたい。

(教育長)

他はいかがでしょうか。

(部・課長等報告を教育総務課長から説明。)

(教育長)

学校敷地内禁煙の健康講座には、何名の参加がありましたか。

(教育総務課長)

30 名程度です。

(引き続き、生涯学習課生涯学習係長、スポーツ振興課長、文化課長から説明。)

(教育長)

屋代南高校の発表会に参加いただいた両教育指導幹に感想をお願いします。

(教育指導幹)

名前を屋代南高等学校ライオンズ科とうたっていますが、実際には普通科も含む学習発表という事で、キャリア教育などの体験を発表しています。昨年や一昨年と比べても更に発表の仕方も上手になって、地域との結び付きによる応援をいただいている、素晴らしい発表に感激をいたしました。

(教育指導幹)

子ども達が、自分達の学習の成果に自信を持って、発表している姿に感激しました。

(引き続き、歴史文化財センター所長、第1学校給食センター所長、第2学校給食センター所長から説明。)

(教育長)

以上の部・課長報告で、委員の皆さんいかがでしょうか。

- 歴史文化財センターの日本遺産認定申請、ご苦労さまです。期待をしたいと思います。教育長報告でもありましたが、更埴郡市教育委員会連絡協議会視察で、戸隠重要な建造物群保存地区には、普段、蕎麦を食べに行くくらいで良く知りませんでした。地元の保存に対しての市の支援などについて視させていただきました。宿坊極意は、素晴らしい茅葺きの建物で見惚れてしまいました。歴史文化財を維持・継承する事は大変な事ですが、よろしくお願いします。

(教育長)

他には、いかがでしょうか。

報告第43号 行事の共催・後援について

(教育総務課総務係長から説明)

報告第44号 1月の各課の行事予定について

(教育総務課総務係長から説明)

(教育長)

成人式の写真の件は、記念のアルバムにつきまして、全てが必要じゃないという事ですので、今後とも引き続き、分館単位で撮影いただきたいと思います。

(引き続き、スポーツ振興課長、生涯学習課生涯学習係長、文化課長、歴史文化財センター所長から説明。)

次回定例会の開催について

(教育総務課総務係長から説明)

その他のその他について

(教育総務課長から市内小中学校へのエアコン導入計画の進捗状況について、説明)

(歴史文化財センター所長から教育委員会への寄附一覧表について、説明)

(教育総務課長から教育委員会への寄附一覧表について、説明)

- 1年間小中学校を回る中で学校敷地内に大きな木が沢山あって、緑があるのは良いのですが、手入れや管理が大変だったり、倒木が危険だったりと見受けられました。各小中学校の学校だよりの中の更級小学校の記事に、大きな柳の木を伐採するとの事で、地域からクレームが出るのではと心配しながら進めています。教育委員会としても配慮と伐採後の利用にはお金が掛かりますが、その保存や記録に残すように、ご指導方お願いしたい。また、他校でも同様ですので、対応もお願いしたい。

(教育長)

それでは、ご熱心にご協議をいただき、ありがとうございました。部長さんにお返しします。

(教育部長)

長時間に渡り慎重審議いただき、また、提出議案につきましてもご決定を承り、ありがとうございました。今年1年、事業も順調に進んでいると思います。これも委員皆さまから、色々ご指導をいただいた賜物と感謝申し上げます。また、年末のお忙しい折、また、寒くなる折ですが、委員の皆さまには、ご自愛いただきご健勝にて新しい年を迎えられます様、お祈り申し上げます。本日は、ありがとうございました。